



園便り 弥生

平成29年3月1日
こころの保育園文京西片

先月に引き続き、新しく入園のしおりに載せる異年齢の関わりのねらいについて記載します。

5歳児さんのクラスの名前はたいよう組ですが、小さい子たちはいろいろな場面で活躍するたいよう組さんの姿に期待と憧れを抱いて、「僕・私がたいよう組さんになったら頑張ろう!」、「早くたいよう組さんになりたい!」と一番大きいたいよう組になることを心待ちにしています。特に4歳児さんは大きくなったら次は自分の番だとわかっているのに、子どもたちの心の中に自主性や先の見通し、期待といったものが芽生えていきます。そして、当の5歳児さんも5歳児さんで、自分より小さい友達から憧れのまなざしで見られ、自覚と自主性が育っていきます。

このようにして子どもたちの中に5歳児さんのイメージが作られていきます。「お兄さん・お姉さんは、こんなお手伝いをするんだ」、「こんな風に優しくしてくれるものなんだ」、「そしてありがとうと言われるんだ」というイメージが自分の経験から具体的に生まれていきます。そうすると、今度は自分たちも真似してみようと4歳児さんも小さい子どものお世話を始めます。

子どもの育ちは、例えば5歳児クラスになったその日から一斉に小さい子のお世話をするというものではなく、一人ひとりが自分でしたいことを選ぶことから始まり、それぞれの歩調で経験を積み重ねていくものです。いつお世話をするかということは子ども一人ひとりの選択に任せることが大切だと考えています。お世話をするのが5歳児さんだけということはありません。年齢の枠を超えて、それぞれの選択に任せることも自覚と自主性が育つ大切なポイントと考えています。

そして誰かのお世話をするには譲り合う気持ちが必要です。例えば、食事で隣の子がお茶をこぼした時、こぼしたお茶を拭いてあげるには、自分が食べているのを中断しなければなりません。相手と折り合いをつけて譲り合うには、他者に対して寛容であることが大切です。不寛容であると、そこには溝が生じ、やがて相手の存在を認められなくなり、対立するようになります。それでは同じ集団の中では、一緒に過ごすことが困難になります。相手の存在を認めて、受け入れること。この経験を年齢が小さいうち、特に幼児期に積んでいくことはとても大切です。異年齢の中で過ごした経験は、やがて一人ひとりの将来にもつながります。その人とつながる力が育っていくのが異年齢の関わりなのだと考えます。

4月からの1年で子どもたち一人ひとりが大きくなった姿をよく覚え、これからも日々の生活を大切に過ごしていきたいと思えます。

宮島 洋



3月の主な行事予定

3月1日(水)	1歳児健診	3月10日(金)	身体測定
3月2日(木)	避難訓練	3月18日(土)	卒園式
3月3日(金)	ひなまつり	3月22日(水)	クラス移動

第三者評価のご協力ありがとうございました。

今年度も第三者評価の利用者アンケートのご協力ありがとうございました。今後の保育内容の充実に役立てていくとともに、後日評価機関より結果が届きましたら、掲示等でお知らせいたします。

保育士体験について

2月は7名の方が来て下さいました。お忙しい中ありがとうございました。保育士体験は今後も引き続き実施していきますので、お仕事の都合に合わせて、是非おいでください。

4月の主な行事予定

4月 3日(月)	進級式・ようこそ会(午前中) 1歳児クラス懇談会(10:30~11:15)
4月10日(月)	身体重測定
4月12日(水)	1歳児健診(午後)
4月15日(土)	3・4・5歳児クラス懇談会
4月22日(土)	地域活動/こいのぼりづくり(午前中) 2歳児クラス懇談会(10:30~11:30)



- ※・4/15(土)の3・4・5歳児クラス懇談会の時間は以下の通りです。
3・4歳児クラス 9:30~10:30(前半は合同で、後半はクラス毎です)。
5歳児クラス 11:00~12:00
・4/22(土)の地域活動「こいのぼりづくり」の詳細は別紙でご案内します。

今月の地域活動プログラムについて

今月の地域活動は、主に今まで入所経験のない保育園に初めて入るお子さんを対象に「保育所体験」を実施します。

日程: 3/9・10・16・23 時間: 9:30~12:00



ほけんだより

朝、夕と、昼間の寒暖差が激しいこの季節。熱がなくても、鼻水や咳が出るときは体調が不安定です。安静にして過ごしましょう。『早寝早起き、朝ごはん』の習慣で、季節の変わり目を乗り切りましょう。(佐藤 衣里)

日本小児科医会より、メディアについて次のような5つの提言が出されています。

- 1、2歳までのテレビ、ビデオの視聴は控えましょう。
 - 2、授乳中、食事中のテレビ、ビデオの視聴はやめましょう
 - 3、すべてのメディアへ接触する総時間を制限することが重要です。一日2時間を目安と考えます。
 - 4、子ども部屋にはテレビ、ビデオ、パソコンをおかないようにしましょう。
 - 5、保護者と子どもでメディアを上手に利用するルールを作りましょう。
- ※メディアとは電子映像メディアのことをさしています

乳児期からメディアに触れる時間が多いと、失明の可能性も増えてくるそうです。
ルールを決めながら、メディアとうまく付き合っていけると良いですね。

春先のかぜ

まだ朝夕は気温が低く、日中との気温差が大きいために、かぜをひいてしまう子どもが多くなっています。環境の変化で緊張が続き、心身ともに疲れがたまっているのかもしれない。初めて集団生活に入ったお子さんは特に、おうちでゆったりと過ごしてくださいね。

かぜかな?と思ったら

- 体を温かく保つ
- 栄養のある物を食べる
- 十分な睡眠と休養をとる
- 水分補給を心がける

熱がなくても、せきや鼻水が出るときは体調が不安定です。安静にして過ごしましょう。